

令和元年 7月期 (第66回) 番組審議会 議事録 (抄)

- 1 開催日時 : 令和元年 7月18日 (木) 18:30~19:24
- 2 開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内
- 3 委員の出席 : 委員総数 8名
出席委員数 : 6名
欠席委員数 : 2名
放送事業者 : 3名
側出席者

4 開会

理事長挨拶の後、出欠確認がなされた。

5 活動報告等

司会派遣、特別番組、緊急割り込み放送などの活動報告がなされた。

6 議題

「ヨッシーおまさのマーケット散歩」

令和元年 7月17日 (水) 20:00~21:00

7 議事概要

まず、議事録署名人として、2名にお願いをし、了承が得られた。

続いて、番組説明、番組視聴、その後審議に入る。

丹後出身の方で、京都・東京の方で仕事をしていたのですが、家庭の事情により丹後へ帰ってこられました。東京では新聞記者・ジャーナリストと色々な仕事を経験したり、会社を立ち上げたり、本も出版しています。

こちらへ帰ってこられ、仕事の他、地域と密着して色々なことがして行きたいというアクションの一つとして、FMたんごの扉をたたいてこられました。

番組の話をする中で、経済に関する話が得意ということで話が進み、番組制作に向け、エンジニアも含め5月から練習していただき、6月の改編から放送がスタートしました。経済の内容であったりビジネスチャンス、旅の話や料理の話もしています。

8 審議内容

(委員) 一般受けする内容ではなく、それなりに経済界に身をおかれている方にわかる内容だったかと思います。

(委員) 昨日の放送を聴きかけたのですが、一番聴きにくい時間帯ではないですか。

(委員) シャベリ口調はわかりやすいです。

(委員) 内容的にももう少し深くてもよいのでは。

(委員) もう少しテンポをあげてもらった方が聴きやすい。もっと情報を教えてほしい。

(委員) 専門用語も多く主婦には難しい話ではありますが、今回の内容であればよくわかりました。これ以上難しくなるとついていけなくなるが、主婦が聴いてもためになるような事をエッセンスとしていれてもらえたら。でも、それによってもものたりなく感じる人もあるのでは。

(委員) 時間帯によってはどうか。聴いてもらえる時間帯はこれでよいのか。

(局側) 家事や何か作業しながら聴くというよりも、どちらかといえば、ゆっくり聴く内容ということですね。

(委員) そうなると夜の時間帯になるのか。

(局側) 再放送を日曜日のお昼時にしています。

(委員) 経済の内容に関して、他でも通用する内容だと思いますが、コミュニティFMで期待するような内容と一致するかギャップを感じます。その他地域に特化したような事を話されているんですか。

(局側) 丹後発信でないという意味がないという事で、丹後の話題を盛り込んでいきたいと考えているようです。

(委員) それを増やしていただけたら。

(委員) 話し方はなれておられますね。

(局側) 普段講演もしたり、ラジオの経験もあるようです。

(委員) 聴いていくうちに言うておられることが理解できるようになってくるのか。

(局側) 難しい話をしようとは考えていないようです。高校生にも聴いてもらい知ってもらえたらという思いをもっていますので、深くなりすぎないように、でもそれなりに浅い所から、時事ネタを混ぜながら色々やっていくような事を目標にしています。

(委員) それなら内容の理解はできますね。

(委員) 経済の話はよいのですが、大企業での人事不足の為年収をアップする企業がある話などは、丹後には関係ないというか、企業活動においては観点が違うので、それが相容れない。地域での人手不足の内容と大企業での人手不足という事自体が違うので、そこは聴いている人にとってはかい離するのでは。

我々がやっている人材確保とはレベルが違いすぎる。

(局側) 帰ってきて数ヶ月しか経っていないので、丹後がまだどういう状況かまではわかっていないように思えます。それを知るために市の方や商工会の方をゲストに招きお話ししていただくのも面白いのではと考えています。

(委員) 今までにない分野の番組なのでおもしろい部分ではあると思います。

(委員) 高校生等をターゲットに経済やIT業界がどうなのか、メッセージ性のあるものを発信していただけたら。

(委員) 高校生は聴かないでしょうね。時間的に。現代社会において高校生がラジオで情報得るということは難しいのでは。

(委員) 話題になるだけでもいいでしょうけれど。

(局側) 番組のコーナーとして、高校生向けのIT用語の解説など、コーナー部分だけでも聴いてもらえたらとも考えています。

(委員) 1時間のうち曲は何曲。

(局側) 3曲です。経済ばかりの話ではないです。メリハリはつけるようにしています。

(局側) 以前ラジオではゲストとしてしゃべっていたのでゲストの立ち位置と違い、自分ですべてやっていくのが大変だと言っていました。今現在も番組内容を変えようかと悩んでいます。

(委員) 都会から農業等で来られている方がおられますが、そういう方々と対話されるのもよいのでは。

(委員) 都会では主婦の方が身近にITで収入を得ておられる話を聞きますが、田舎の人にとっては身近な話ではない中、若い主婦の方にもこんな事ができますよと言うようなアドバイスなりがあるのもよいのでは。ロコミで広がりラジオを聴いてもらうこともできるのでは。

(委員) パーソナリティの方がどんな方かを、審議会で直接きかせてもらって、経歴や本もだされてすごい方だなとわかって放送を聴くのと、お名前だけで聴くのでは違ってくるのか、どうなんでしょうか。

(局側) ちょこちょこ番組内では名前を出しています。初期の放送の中で自分の紹介として両親の話もしていました。

(委員) 人がわかって聴くということもある。

(委員) 生活のテリトリーの中では主婦として考えると少しかけ離れているというか日常の話ではないので、どこまで興味がもてるか。噛み砕いておもしろく、提供していただける話題によっては聴こうと思える。

(局側) 経済などの話をするので、硬い人かと思いがちですが、とてもきさくです。

(委員) 番組の中での自分の紹介の仕方は。

(局側) 本名は言ったり言わなかったりになっています。忘れてしまうこともあるようです。

(委員) もったいないですね。

(委員) 本名をいう事で、どこの誰かわかってもらえたりします。

(委員) 丹後を何十年も離れていたことなどの話もしてほしいですね。

(局側) 番組最後に次回のテーマを言うのも一つかもしれませんね。

(委員) そうですね。

(委員) 収録は。

(局側) 毎週更新になりますので、週2回は来て準備しています。

(委員) 毎週ですか。経済の話をされるのも大変ですね。すごいですね。

(委員) 言っておられたように色々の知識を持っておられるのでテーマによってゲストを迎えて話してもらうのも一つでは。

(局側) どなたかゲストを紹介していただけたら。

(委員) 反対に東京に戻られた時、丹後の事を発信していただけたらうれしいですね。

(委員) 話は変わりますが、朝6時からの放送は色々あっていいですね。色々な曲や学習発表も聴けますし。高齢の人にとっては、懐かしい歌であれば口ずさむこともできますし、テレビは見るだけになると思いますが、人としゃべりたいけどしゃべれない、しゃべる機会がな

いという話を聞きますので、家で鼻歌でも歌える雰囲気があるのもいいと思います。

(局側) 高齢の方が口ずさめる曲があまり放送できていなかったこともあります。

(委員) 高齢者の人がどれくらい聴いていただいているのか。

(委員) 私達であれば、テレビやラジオその他の手段があるんですが、高齢者の方はテレビが主でラジオをとると。防災の面においても、もっとラジオを聴いてもらえるアピールができれば。

(委員) 農作業時にラジオを聴いていただいているのでは。

(委員) 実際、ラジオを聴いてもらう手段として、出向いて周波数を合わせたりしていくことも必要では。高齢者の方には言ってるだけではわからないのでは。

(委員) 何かあった時、テレビは見るのですが、ラジオを聴いてもらうためにも普段放送で、丹後でおこっている出来事や孫の給食メニューまでわかる内容であれば喜んで聴いてもらえないか。

(局側) 家で聴く習慣がないのでは。FMたんごを聴いている高齢者の方が沢山いるんですけどいうところまでもっていけたら。

(委員) 視聴の把握ができたらいいんですが。夏のイベントでアンケートを取られては。

(委員) 何を楽しみにしているか、曲の好みも聞けたりしますし。

(委員) そうですね。日常で唱歌や演歌を聞く事はないですね。自分が好きで聞かない限り。テレビでも唱歌はなかなかなのでは。

以上、意見有(抜粋)

9 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
番組担当からパーソナリティに対し意見の内容を伝えた。

10 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- (1) 「たんご・モーニング・サンド！」番組内において議事概要を放送
- (2) ホームページに議事概要を掲載及び事務所内に備え置き

11 その他の参考事項

特になし